

報告書No AR-16-JP-108064-02



オーダーコード EUJPTO-00000041

報告日 2016.10.27

富士の湧水株式会社 殿
〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田4878-1
JAPAN

ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストイング株式会社
神奈川県横浜市 金沢区幸浦2-1-13
JP-2360003 Yokohama - JAPAN

分析報告書

検体番号 257-2016-07000096 受領日: 2016.07.06
分析日: 2016.07.06 - 2016.07.11

検体情報: 富士の湧水
D-パック
採取日時: 7月5日 13時19分

放射能	結果単位	検出限界
JCRB0 JP 放射性物質 (セシウム-134/137,ヨウ素I-131) 分析方法 食安発0315第4号 (2012-03-15), ガンマスベクトロメトリー		
(a) 放射性セシウム-134	検出下限値以下 Bq/kg	0.8
(a) 放射性セシウム-137	検出下限値以下 Bq/kg	0.7
(a) 放射性ヨウ素-131	検出下限値以下 Bq/kg	0.6
JP208 JP 測定時試料量		
測定時試料量	2016 g	

分析方法:

- 食品中の放射性物質試験法について (平成24年3月15日 厚生労働省 食安発0315第4号)
- 緊急時における食品の放射能測定マニュアル (平成23年3月 厚生労働省)

測定機器:

- ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリー、ゲルマシステム SEG-EMS (セイコー・イージーアンドジー社製)
- Ge半導体検出器 GEM20-70 (オルテック社製)

備考:

- 測定結果は減衰補正していません。
- 検出下限はCooperの方法により求めた3σの値である。
- 測定時間: 1800秒
- 試験方法からの逸脱: なし

記号 (a) は JIS Q 17025:2005 RTL01650 の下、当試験所で実施した試験です。
頭2文字が JP の試験は Eurofins Food and Product Testing (Yokohama) で分析された試験です。

(*本報告書は旧報告書 AR-16-JP-108064-01/257-2016-07000096 12/07/2016 を置き換え無効とするものです)

Masako Yoshitake
ASM Manager



***** 以下余白 *****

試験結果は、依頼主より受け取った試験品目に限定したものです。試験所による承認がない限り、この試験結果報告書の一部を複製して用いることは、禁止されています。

ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストイング株式会社 神奈川県横浜市 金沢区幸浦2-1-13 JP-2360003 Yokohama - JAPAN